

とうべつ

手にとって good 身近に



WEB版はこちら

議会だより



No. 220

令和7年2月1日発行

CONTENTS

12月定例会

医療大学の移転を踏まえた経済対策 ほか・・・・・・・・・・ p. 2

総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会

5人の議員が町の考えを質す・・・・・・・・・・ p. 4

- ・ 農業者支援と補聴器の購入助成
- ・ 少人数学級独自基準のとりやめ
- ・ 積極的な取り組みで介護人材確保
- ・ 実効的なハラスメント対策を
- ・ 太美駅構内の整備と充実

町民の皆様から沢山のお声をいただきました・・・・・・・・ p. 9

当別町議会広聴会「とべと〜く（仮）」実施報告



当別町議会広聴会「とべと〜く（仮）」の様子

総務文教常任委員会（12/4）、産業厚生常任委員会（12/5、9）を開催しました。ふれあいバスの路線再編や北海道医療大学の移転に関する経済対策など、多岐にわたる質疑がありました。

ふれあいバスの路線再編



デマンドバスの予約に慣れを

当別ふれあいバスの路線再編（案）



問 ふれあいバスの路線再編は令和7年4月からであるが、青山線の完全デマンド化を令和8年12月からとした理由は。



答 デマンドバス※1の予約に慣れてもらうため、段階的にデマンド化することとしている。まずは利用のある朝夕は、定時定路線型を維持しつつ、利用の少ない日中からデマンド化にしていく。



運賃への影響は

当別ふれあいバスの路線再編（案）



問 運行経費の増加や運転手不足により、路線再編の対応を行うとのことだが、運賃への影響はどのように考えているか。



答 継続的な運行には安定した収入が必要であり、

これまでも運賃の見直しは検討してきたが、運転手が両替を行う等の負担があることから、実施には至っていない。しかし、1月からキャッシュレス決済を導入するため、その利用が増えれば、改めて検討していきたい。

養護老人ホームの再編へ向けて

令和6年5月の第1回臨時会で、養護老人ホーム長寿園の収支不足を支援する一般会計補正予算が可決となり、町はこれまで補助金の一部交付や指導・助言により支援を行ってきました。

今回、その後の経過として、法人から事業再編計画が提出されたこと、法人にヒアリングを2回行ったこと、残りの補助金を交付したことなどが報告されました。

また、令和6年中に法人へ再度ヒアリングを行い、事業再編計画の進捗状況やキャッシュフローの状況確認を行うことも報告されました。



特養「長寿の郷」の再開は

社会福祉法人当別長生会に対する支援経過



問 法人で営業を2名増やしたとのことだが、ユニット型※2特養10名分とショートステイ※3は再開したのか。営業より介護職員の人員確保が先ではないか。その辺の指導・助言は行っているのか。



答 まだ介護職員不足により再開していない。ユニット型特養10名分とショートステイの再開は、どちらを優先ということではなく、基本的に同時に再開するものと法人から聞き取りしている。

当別町こども計画 子どもの意見を



子ども向けパブコメ

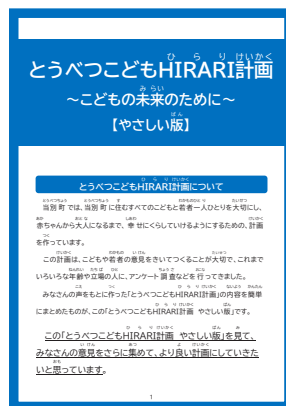
（仮称）当別町こども計画に係る調査報告書及び計画策定の進捗状況等



問 子ども向けパブリックコメントについて、行政が作る文書をそのまま見せても分かりづらいと思うが、子どもから意見を出しやすく、分かりやすくするための工夫などは検討しているか。



答 分かりやすい表現でパブリックコメントを出そうと考えている。児童生徒については、学校に協力をいただき、電子媒体で答えられるもの、分かりやすい表現のもので考えている。



詳細はこちら

どうべつこどもHIRARI計画～こどもの未来のために～【やさしい版】
※令和7年2月10日（月）までパブリックコメント実施中

※1 デマンドバス…予約に応じて、運行する時刻・経路を変えるバス。

※2 ユニット型…相部屋中心の「従来型」に対し、個室と共同生活室で構成される介護老人福祉施設等の形態。

※3 ショートステイ…在宅介護が一時的に難しくなった場合などに、短期間だけ施設に入所して受ける介護サービス。



医療大学移転に関する経済対策

北海道医療大学の移転により、大学生や大学職員の町内居住・町内消費の減少が予想され、町内事業者の経営環境が厳しくなるとの懸念から、その影響緩和と経済活性化に向けて行う町独自の経済対策について説明がありました。特に質疑の多かった「当別町アパート・マンション引越応援事業」について記事にしました。

当別町アパート・マンション引越応援事業とは

北海道医療大学の令和7年度の入学生は、4年時にキャンパスが北広島市へ移転となるため、令和7年3月から町内の賃貸アパート・マンションに空室が増えていくことが予想される。それを受けて、学生に限らず当別町に単身で転入し、民間の賃貸アパート・マンションに入居する者に対し、当別町共通商品券5万円分を支援して、町内への居住促進と地域経済活性化を図るもの。

当別町アパート・マンション引越応援事業 Q&A

Q：支援を受ける条件は。

A：2年以上町内に居住するという誓約書を記入していただき、2年以上の賃貸借契約書の写しを添付することが条件である。

Q：事業はいつまで行うのか。

A：まずは令和6年度と令和7年度に実施して、その事業効果を検証し、令和8年度以降も継続していくべきか検討する。

Q：単身者限定の理由は。

A：学生に部屋を貸しているアパート・マンション経営者が大きな影響を被るため、そこへの間接的な支援となるよう単身者限定とした。

Q：共通商品券は家賃として使えるのか。

A：共通商品券の利用先として登録されている事業者のアパート・マンションであれば、使うことは可能である。



当別町共通商品券



事業詳細はこちら



質疑動画はこちら

あいあい公園 大型遊具を更新へ



あいあい公園の大型遊具

公園施設更新工事実施設計業務委託 205万円

問

令和6年度に実施設計、令和7年度に工事を行うようであるが、あいあい公園のどの部分を更新するのか。

答

現在使用不可となっている大型のコンビネーション遊具2基を撤去し、新たなコンビネーション遊具1基を設置するもの。令和6年度は設計を行う。



利用者の声の反映は

公園施設更新工事実施設計業務委託 205万円

問

これまで大きな公園の遊具の修繕は、アンケート等で利用者の声を聞きながら行っていたが、今回もそのような手順か。また、今回の設計に周辺のベンチなどの付帯施設は含めているか。

答

町内の小学校にアンケートを取って、遊具を選定していきたいと考えている。また、今回は遊具のみの設計としている。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





動画はこちら

一般質問

よしかた ゆき お
芳形 幸夫 議員

質問の
ねらい

農業者支援と補聴器の購入助成

10年後には農家戸数が3割減少し、深刻な労働力不足となることが農業10年ビジョンで示された。農業の将来的な維持・発展のために行われる当別町地域計画協議会について、その開催状況や把握した農家の

実態、出された農業者の声、国や道への要望、後継者支援等について質した。次に、補聴器の購入に関して、低所得者や高齢者には大きな負担であるため、町独自の助成の必要性について質した。

ここが
聞きたい

地域計画策定の協議状況

問

令和7年11月7日から28日にかけて、当別町地域計画協議会を開催したとのことだが進捗状況は。

答

地域計画協議会は、令和5年10月から現在

まで全3回開催した。令和6年11月に開催したのは、各地区の農業者との協議の場である。町内を全13地区に分けて、令和6年2月から3月に1回目、11月に2回目を開催した。

ここが
聞きたい

出された農業者の実態は

問

当別町地域計画協議会で見られた農業者の実態をどのように捉えているのか。

答

当別町の農業者の共通課題としては、近年の農業機械や資材価格、燃料費の高騰による経営の圧迫、また、地域差はあるが、今後の担い手確保、農地維持が課題として上がっている。

ここが
聞きたい

農業者の声を道や国に要望

問

当別町地域計画協議会で出された農業者の意見を基に、農業者の声を国や道に要望することが大切である。国や道への要望について、町の見解は。

答

計画策定地区や計画に位置付けられた農業者は、機械等の導入補助、融資の金利負担軽減など、さまざまな国の支援が受けられるため、まずはそれら支援策の活用が重要と考えている。



稲刈りの様子

ここが
聞きたい

親元就農や後継者への支援

問

親元就農や後継者に対する支援が必要だと考えるが、町の見解は。

答

農業10年ビジョンに掲げる「儲かる農業」を目指し、農業に魅力を感じながら営農する意欲

的な農業者の姿こそ、新たな担い手参入に必要と考えている。町としては、国の支援の活用はもとより、スマート農業や6次産業化支援など、さまざまな形で農業者を支援していきたい。

ここが
聞きたい

補聴器の購入助成の必要性

問

加齢性難聴はコミュニケーションが困難となり生活の質を下げたり、うつ病や認知症の危険因子になるとの指摘もある。補聴器は欲しくても高額で買えないと聴く。町独自で助成すべきでは。

答

加齢性難聴への助成は国が行うべきと考えるが、独自助成を行う市町村も増えていることや、国による補助制度を求める動きも広がっていることから、国や他自治体の状況を注視していく。



一般質問

さとう たつ
佐藤 立 議員

質問の
ねらい

少人数学級独自基準のとりやめ

西当別小学校の1、2年生の学級人数は、平成30年に町独自で定め1クラス29人以下という学級編制基準が適用されないまま経過してきている。この度の総合教育会議において、独自基準の取りやめが決定さ

れたが、その経緯経過等について確認する。



動画はこちら

ここが
聞きたい

独自基準とりやめの理由は

問

令和6年6月以降、町教委で検討してきた項目、各検討項目の評価、独自基準をとりやめる結論に至った根拠について改めて説明を求める。

答

主体的・対話的で深い学びと協働的な学びを進める上で、少人数化がプラスに働かない場合もある。現在の複数指導体制が最も効果的であると考えた。現に学力向上が成果として現れている。

ここが
聞きたい

予算の獲得を目指す動きは

問

少人数学級とした上で支援員を配置していくことも検討したが、予算上できなかったのだと思う。予算の獲得を目指す動きはしていなかったのか。

答

予算だけが原因ではなく、非常に教員が少ない状態の中で、担任を任せられるだけの責任が負える人材を確保することは非常に困難。複合的な要因である。

ここが
聞きたい

対話的な学びとクラス人数

問

1クラス35人で対話的な学びが充実するとの説明があったが、そうではないのではないのか。人数と対話的な学びは、全くとは言わないが直接関連するものではなく、職員配置の問題ではないか。

答

少人数学級と少人数指導のどちらの優位性が高いかということにはなりにくい。ただし、現在の複数指導体制で、町の教育が非常に高い水準で進められているため、その状態を保っていきたい。

ここが
聞きたい

西当小 教室の狭さ対策は

問

西当小1年生は37名となり、教室の狭さがギリギリの状態。とうべつ学園は1人当たり3.3㎡あるが、西当小は1.6㎡と看過できない差がある。速やかに具体策を作る必要があるのでは。

答

次年度以降、児童数の状況を見極めながら対応したい。トイレ改修や暖房パネル改修等も必要性の高い事業と認識しており、それらを踏まえて町長部局に予算要求していきたい。

ここが
聞きたい

保護者へ直接説明しては

問

学級編制について、町教委の中でしっかり議論された結論であるため、町教委から保護者に直接説明し、しっかりと理解をいただく必要があるのではないか。

答

要望書をいただいた代表者には説明を行う。保護者に関しては、校長に会議で伝え、校長から各教員、各教員から保護者という厳然としたルートがあるため、そこから伝えられる。



西当別小学校（太美町）

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。





動画はこちら

一般質問

いがらし のぶこ
五十嵐 信子 議員

質問の
ねらい

積極的な取り組みで介護人材確保

高齢者が安心して暮らし続けるために、多様な介護サービスが重要な役割を担っている。潜在介護員の把握、外国人人材の登用、介護士への就労支援給付金の検討、有償ボランティアの活用などに積極的に取り組

み、人材を確保することが急務と質した。また、西当別基線川の桜並木を太美の名所として整備すべきこと、避難所備蓄品や防災備蓄計画の公表、災害時の薬剤師は町民の安全を守るために不可欠であると質した。

ここが
聞きたい

介護人材の確保が急務

問 人材不足解消のため、積極的な外国人登用が有効では。また、介護士への就労支援給付金も検討しては。

答 外国人は貴重な人材と認識。その登用は有効と

考えており、町内事業者と採用に関する情報共有を図っていく。就労支援については、人材紹介料や求人広告料の補助を望む事業者が多く、新年度に向け、町全体の施策優先度等を勘案しながら、事業化を検討している。

ここが
聞きたい

介護人材となりうる入り口

問 介護現場でも有償ボランティアの活躍が増えている。ボランティアが入り口となり介護職員となった事例もあることから、良い事例を参考として、有償ボランティアの活躍の場を広げては。

答 ボランティアは労働ではなく奉仕活動であり、話し相手や見守りなど軽易なものが主な役割。その範囲で活躍の場を広げるには、現場のニーズやボランティアの意見を聞いて検討していきたい。

ここが
聞きたい

積極的に介護職の魅力発信

問 介護職は、きつい、汚い、危険の3Kと言われるが、近年は感謝を分かち合える、心つながる、感動できる等ポジティブにも言われるようになった。やりがいなどの魅力も積極的に発信しては。

答 町広報への介護に関する特集の掲載や、介護職員の声、やりがい、充実感を伝える事例紹介など、町と町内事業者の双方から情報発信する機会を増やせるように連携を図っていく。

ここが
聞きたい

災害時の薬剤師

問 町民の安全と健康を守るため、薬剤師が災害時に活躍できる環境を整えることが不可欠と考えるが、町の見解は。

答 被災者の健康管理は重要。薬剤師に限らず医療

従事者の役割は極めて大きい。道と道薬剤師会では協定を結んでおり、災害時に派遣される薬剤師が、調剤、服薬指導等を行うこととなる。町としては、薬剤師の活動が円滑にできるよう環境整備に努めていく。

ここが
聞きたい

西当別基線川桜並木の整備

問 西当別基線川の桜並木は、有志の保存会の植樹により現在113本の並木となった。近年はきれいに咲き誇っている。太美の桜の名所として、町民とともに整備・管理していく考えはあるか。

答 桜並木は西当別連絡協議会が河川占用許可を受け維持管理しており、既に憩いの場として利用されていると認識。引き続き、地域との協働の下、適切な維持管理に努めていきたい。



西当別基線川の桜並木（本人提供）

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



一般質問

かく た ひろすけ
角田 広佑 議員

質問の
ねらい

実効的なハラスメント対策を

全てのハラスメントは、基本的人権である個人の尊厳、相互の信頼を奪う、許されざる行為である。町における職員間のハラスメント対策の状況について質した。同様に、住民からの行き過ぎたクレームや過度な

要求といった、カスタマーハラスメントにおける町の対策について質した。スクールソーシャルワーカー（以下SSW）※1の募集を続けているが、定着していない現状について、町の分析や対策を質した。



動画はこちら

ここが
聞きたい

町のハラスメント対策

問

町職員間のハラスメント防止や、万が一発生した際の対応手順の整備など、ハラスメントにどのような対策を講じているか。

答

管理能力研修やメンタルヘルス研修でハラスメントの理解を深め対策を学ぶ機会を設けている。また、懲戒処分指針にハラスメントに関する規定を追加する等、必要事項を定めて周知している。

ここが
聞きたい

「カスハラ」への対応

問

職員研修の頻度や録音できる電話の設置など、町ではどのようなカスタマーハラスメント対策を講じているか。また、カスハラと疑われる過度な要求等は数としてどれくらいあるのか。

答

組織的に対応することを原則として、行政対象暴力対応マニュアルを策定し、研修会等で周知している。また、通話を録音する機器も設置している。ハードクレーム事案は、9件承知している。



電話対応する町職員

ここが
聞きたい

ガイドラインの規定を

問

他自治体では、カスハラ対策に関する条例やガイドラインの制定、啓発ポスターの庁舎内への掲示等の対策を講じている。町でもガイドライン等を制定し、町民に広く示す必要があるのでは。

答

行政対象暴力対応マニュアルにより、適切な対応が図られているため、現時点で取り組みの見直しは考えていない。さらなる対応が必要となれば、その導入を検討していきたい。

ここが
聞きたい

SSW が定着しない要因

問

町ではSSWの必要性・重要性を認識し、勤務日数の増加や巡回型の導入等、採用に向けて努めてはいるが、未だに採用に至っていない。その原因はどのように分析しているか。

答

担い手となる人材の総数自体が不足していることや、当別町だけではなく他団体でもSSWを必要としており、人材が都市部に集中していることが、採用に至らない要因と考えている。

ここが
聞きたい

採用に向けた取り組みは

問

SSWは、対象者とその保護者の生活に介入することがあるため、時間外や休日の対応となる場合もあり、設定している勤務形態とのミスマッチがある。採用に向けて柔軟に対応すべきでは。

答

採用する以上、勤務条件の提示は必要。規則の範囲内での柔軟な対応は検討する余地がある。全てがミスマッチではなく、学校には特殊な事情もあるため、ある程度の経験は必要と考える。

※1 SSW…スクールソーシャルワーカーの略。児童生徒を環境面からサポートする社会福祉専門職。





動画はこちら

一般質問

 やまざき こうじ
 山崎 公司 議員
質問の
ねらい

太美駅構内の整備と充実

①1934（昭和9）年11月20日、石狩太美駅が開業し、2024年は90年の節目を迎えた。駅構内の整備、特に設置から40年以上が経過する跨線橋^{せんきょう}は、冬は滑りやすく対策が必要。また、エレベーターの設置

や南口駐車場の整備も必要と考え、JR北海道との協議状況について質した。②道内のいじめ件数、不登校件数は11年連続で過去最多を更新している。町内の小中学校の現状と対応について質した。

ここが
聞きたい

跨線橋にエレベーターを

問

当別駅では25年前に高齢者、身体障害者向けにエレベーターが整備された。太美駅も乗降客が多くなっているため、跨線橋にはエレベーターが必要と考えるが、町の認識は。

答

エレベーターはバリアフリー化の一環としてJR北海道に要望している。設置費用が高額であるため、財源の確保に向けて協議を継続して進めている状況である。



JR太美駅

ここが
聞きたい

駅南口の駐車場整備を

問

駐車場は駅北口には整備されているが、駅南口にはなくJRの敷地に駐車している状況。敷地を駐車場として借りるなど、町で駐車場を整備して利便性を高める考えはないか。

答

太美駅南口にスロープや待合室ができたこと、ロイズタウン駅の駐車場が通勤に使われていることなどの実態を踏まえ、町としてどうあったら良いかJR北海道と協議していきたい。

ここが
聞きたい

いじめ・不登校の実態は

問

町内小中学校のいじめ・不登校の実態は。いじめにより心身に重い被害を負うなどの重大事態は発生していないか。

69件。各校で未然防止、早期発見のため積極的に認知を進めている。不登校傾向を含めた児童生徒数は31名。不登校は主に体調不良や学業不振からなる傾向がある。また、現在、重大事態の発生は報告されていない。

答

いじめの前段階であるいじめ認知件数は3校で

ここが
聞きたい

学校外でも学べる選択肢を

問

不登校児童生徒が学校内外で安心して過ごせる場所のほか、学校以外でも学べる選択肢を充実させる必要があるのでは。

外教育支援センターを開設。学習のほか社会見学や調理など、子どもの学びの場を広げている。さらに町内各校にも校内教育支援センターを開設し、一人ひとりの状況に応じた心と学びの支援体制を拡充させている。

答

学校以外の選択肢として、町内2か所目の校

ここが
聞きたい

原因把握と適切なサポート

問

不登校の原因を正確に把握し、適切にサポートすることが重要。具体的にはどのような対応を行っているのか。

教職員による教育相談や生活アンケートを実施し、子どものSOSの早期発見に努めている。また、WEBQU^{※1}により学級の状況も含めて客観的に分析し、不登校等の未然防止や早期発見に役立てよう取り組んでいる。

答

原因の把握や適切なサポートのため、日常的に

※1 Q-U…学校・学級生活への不適応、不登校、いじめ被害の可能性の高い子どもを早期に発見できる心理テスト。ウェブ上で実施できるものがWEBQU。



【 議会広聴会レポ 】

特集

とべと〜く（仮）ってどんなもの？

当議会では議会活動の報告と懇談を通じ、当議会に対する町民皆様のお考えをお聞きするため、これまで議会報告会や議会懇談会を開催してきました。

コロナ禍等で開催方法などを模索していく中で、従来よりも町民との「対話」を重視したいと考え、広聴会を試行的に開催することとなりました。

広聴会を「とべと〜く（仮）」と銘打ち、令和6年11月19日、20日の2日間、2会場で開催しましたので、その様子についてお伝えしていきます。



とべと〜く（仮）の様子

「対話」を重視した

新しい広聴スタイル

これまで当議会では、議会報告会等の広聴機能により、地域が抱える課題や町民の声を聞いて議会活動を行い、議会だより等の広報機能により、その活動報告を行ってきました。

このような点から、広聴と広報の取り組みは一体的に進めることが重要であると判断し、広聴機能の拡充や新たな手法について、議会広報特別委員会を中心に検討を進めてきました。

そして今回、新たな手法を検討するため、町民との「対話」を重視した広聴会「とべと〜く（仮）」を開催しました。「とべと〜く（仮）」では、参加者全員が話せるように、町民と議員を少人数のグループに分けたり、話す時間に制限を設けたり、さまざまな質問が書かれた「SOUNDカードTM」というツールを活用する等、多くの工夫を取り入れて行いました。

参加者が話しやすくなるように、「SOUNDカードTM」のほか、「当別のいま〜いいこと、こまごまいいこと〜」「当別のこれから〜こんなまちにしたい〜」という2つのトークテーマをあらかじめ設定しました。

結果として、各グループでは活発な議論や意見交換が行われ、事後アンケートでも、概ね8割の方から、手法について「良かった」との回答をいただきました。しかし、少人数で話しやすさの声がある一方で、話を十分に聞けなかった、カードの活用が難しかった等の声もいただきました。

町民の皆様からいただいた町政に関わる意見等は、内容を各常任委員会の所管ごとに整理して参考とするほか、予算・決算審査、一般質問等の議会活動にも広く活用していく予定です。

今回の「とべと〜く（仮）」で出た意見や判明した課題などを踏まえ、引き続き、住民福祉の向上に資する議会となるよう努めてまいります。

「ご協力いただきました皆様、大変ありがとうございました。」

詳細は次ページ

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



るを

(SOUND カード公式WEBサイトより抜粋)

Outcome
C. 大局 / 足跡

何でも可能だとしたら
この取り組みが何を後世に残せる
機会としたいですか？

外的
集団

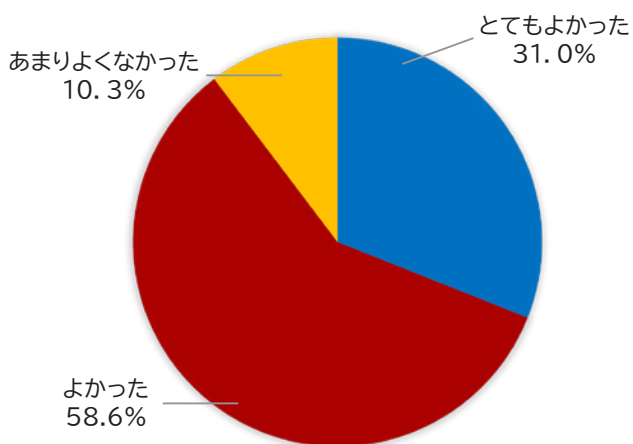


今回いただいたご意見の一部をご紹介します。



参加者アンケートでは・・・

サウンド
SOUNDカード™を用いた広聴会の感想は？



アンケート一部抜粋

- ▼ 町民の思っていることを聞けるたいへん重要なセッションだと思います。
- ▼ また開催してほしい。
- ▼ 少人数で話しやすいグループにしたのに、参加者それぞれの話が十分に聞けなかったのは残念です。
- ▼ カードの活用が難しかった。カードの指示がテーマの内容に上手くマッチしなく、応えづらい部分があった。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。議会報告会等の在り方について今後も検討してまいります。

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



3月定例会のご案内

【予 定】

3月4日（火）～18日（火）

【内 容】

新年度予算審査、代表質問など

※本会議や委員会の傍聴が可能です。

議会インターネット中継

本会議と常任委員会のライブ中継や録画配信をインターネットにより配信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



※ 決定次第ホームページへ掲載します。

各質疑の動画が見られます

各質疑の左上に、その質疑シーンが見られる二次元バーコードを載せました。検索せずに見られます。ご利用ください。

【注 意】

各質疑左上の二次元バーコードのリンク先は、当議会のホームページではありません。アクセス等により何らかの損害等が生じて当議会は一切責任を負いませんので、ご注意ください。詳しくは、当議会ホームページ「議会中継」-「注意（免責）事項」をご確認ください。

ご意見・ご感想をお寄せください

議会だよりの編集について、ご意見・ご感想がありましたら、下記連絡先へご連絡ください。今後の参考とさせていただきます。

【議会事務局】

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町 58 番地 9
TEL 0133-23-3247 FAX 0133-23-4474
E-mail gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

～ WEB アンケートも実施中～

各ページを評価する簡単なアンケートを実施しています。二次元バーコードから回答できます。今後の参考としますので、ご協力よろしくお願いします。匿名アンケートのため、ご質問等をいただいてもお答えできません。ご容赦ください。



アンケートはこちら

※ 北海道電子自治体共同システムを利用しています。

令和6年第4回定例会

日程：12月3日～10日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

結果

掲載ページ

傍聴19名 議会中継視聴回数 1,092 回（1/20 現在）

【専 決 処 分】

令和6年度一般会計補正予算（第4号）

衆議院の解散に伴う第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査に係る費用を補正した専決処分の承認を求めるもの

◎

—

当別町重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正

国民健康保険法及び医療保険各法の一部改正に伴う条例の一部改正の専決処分の承認を求めるもの

◎

—

【人 事 案 件】

固定資産評価審査委員会委員の選任について

井田 年治 氏の任期満了に伴い、同氏を再任しようとするもの

◎

—

固定資産評価審査委員会委員の選任について

高田 修二 氏の任期満了に伴い、新たに大坪 慶輝 氏を選任しようとするもの

◎

—

【補 正 予 算】

令和6年度一般会計補正予算（第5号）

1億 5,631 万円を増額し、総額を133億 6,711 万円とするもの

◎

p. 2
p. 3

令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

167万円を増額し、3億 1,453 万円とするもの

◎

—

令和6年度水道事業会計補正予算（第1号）

収益的支出の配水及び給水費を900万円増額等するもの

◎

—

令和6年度下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的支出の総係費を89万円増額等とするもの

◎

—

【そ の 他】

町の区域設定について

地方自治法の規定に基づき、町の区域を新たに画するため議会の議決を得ようとするもの

◎

—

【条 例】

当別町行政推進員条例の一部改正

町の区域を新たに画したことに伴う条例の一部改正

◎

—

【契 約】

とうべつ学園エアコン設置工事請負契約について

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの

○

—

【委員会報告】

総務文教常任委員会報告

道外所管事務調査の実施について

◎

p. 13

産業厚生常任委員会報告

道外所管事務調査の実施について

◎

—

【請願・陳情】

《令和6年第3回定例会（9月）産業厚生常任委員会へ付託》

新型コロナウイルス感染症に対する経済的な負担軽減を求める意見書採択を求める請願

採

択

〔提出者〕公益社団法人北海道勤労者医療協会
当別社員支部 支部長 今野 一三六 他4団体
〔紹介者〕当別町議会 議員 芳形 幸夫

※新型コロナウイルス治療薬の自己負担への助成等を求めるもの



総務文教
常任委員会

当別町の生成AI活用、西当別小・中学校の環境

10/21 町内所管事務調査

当別町における生成AIの活用について、導入に至った経緯、活用状況、今後の方針等について、担当課から説明を受け研修を行いました。また、西当別小学校と西当別中学校の教室や机の狭さ、トイレの洋式化の状況等について、担当課から説明を受け現地視察を行いました。



机の天板を拡張するツール（西当別小学校）



和式が残るトイレ（西当別小学校）

総務文教
常任委員会

江戸川区、流山市、横須賀市、葉山町を視察しました

11/5～7 道外所管事務調査

東京都江戸川区の「生成AIの導入による業務効率化と行政サービスの向上」、千葉県流山市の「流山おおたかの森駅周辺地区整備とまちづくり」、神奈川県横須賀市の「横須賀市における生成AIの活用」、同県三浦郡葉山町の「移住・定住の取り組み」など先進的な事例について、現地を訪問して研修や意見交換を行いました。各自治体から学んだ内容を町政へ活かせるよう努めてまいります。



東京都江戸川区議会にて



千葉県流山市議会にて



神奈川県横須賀市議会にて



神奈川県三浦郡葉山町議会にて

「ページの読みやすさ」について、アンケートにご協力ください。



議会のうごき（令和6年11月～令和7年1月）

11月 5日 総務文教常任委員会 道外所管事務調査
 6日 総務文教常任委員会 道外所管事務調査
 7日 総務文教常任委員会 道外所管事務調査
 8日 東京都羽村市議会会派行政視察来庁
 19日 会派代表者会議
 当別町議会広聴会「とべと〜く（仮）」
 20日 当別町議会広聴会「とべと〜く（仮）」
 26日 議会運営委員会 総務文教常任委員会
 28日 議会広報特別委員会
 12月 3日 議会運営委員会 議員協議会 第4回定例会

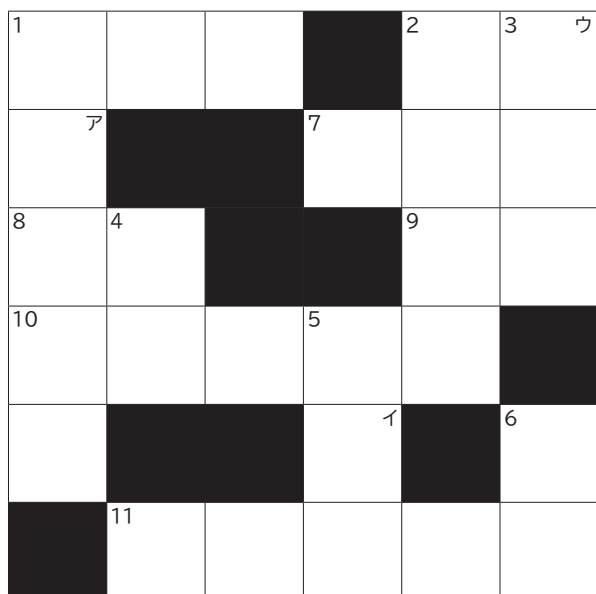
12月 4日 総務文教常任委員会
 5日 産業厚生常任委員会
 6日 第4回定例会
 9日 第4回定例会、産業厚生常任委員会
 10日 議会運営委員会 議員協議会 第4回定例会
 議員協議会 議会広報特別委員会
 16日 議会広報特別委員会
 1月14日 議会広報特別委員会
 16日 愛媛県議会行政視察来庁
 20日 議会広報特別委員会

クロスワードに挑戦しませんか？

クロスワードに挑戦しませんか？タテのカギ、ヨコのカギをヒントにマスを埋めて【キーワード】を導き出しましょう。右の二次元バーコードから、紙面アンケートにご回答いただくと、【キーワード】の答え合わせができます。紙面アンケートは、より良い紙面作成の参考とさせていただきますので、ぜひご協力をお願いします。



アンケートはこちら



～タテのカギ～

- 1 雪を転がして作ります。
- 2 ポンポン状の花が咲く樹木。ミモザとも言われる。
- 3 買い物をするときは気にします。
- 4 海を英語で言うとき？
- 5 毎日の活動を記録したもの。
- 6 茨城県の都市。納豆が有名。

～ヨコのカギ～

- 1 太陽が沈む頃に見えます。
- 2 年上の女性の兄弟姉妹のこと。
- 7 丸太を繋げて作った簡易的な船。
- 8 煮物などで最初にとるもの
- 9 鉛筆などの中心部分のこと。
- 10 東ヨーロッパの国。首都ブカレストは「東欧のパリ」。
- 11 年齢とともに聞こえにくくなる高音。「〇〇〇〇音」。

【キーワード】

ア	イ	ウ
---	---	---

編集後記

昨年11月には、当別町議会広聴会「とべと〜く（仮）」を無事に開催することができました。周知にご協力くださった皆様、ご参加くださった皆様ありがとうございました。

今回の試行を踏まえて、議会の広報広聴はどうあるべきか、引き続き議会として検討を進めてまいります。

さて、この冬も2月を迎え、寒さが一番厳しくなるとともに、時折春の気配も感じる季節となりました。寒さや雪かきで疲れがたまりやすい頃でもありますので、どうぞご自愛ください。

議会広報特別委員会 委員長 佐藤 立

議会広報特別委員会

委員長 佐藤 立 / 副委員長 佐々木 常子 / 委員 櫻井 紀 栄
 委員 芳形 幸夫 / 委員 海野 学 / 委員 角田 広 佑